

令和3年度 伊勢地域公共交通会議 第1回 議事要旨

■開催概要

日時：令和3年4月23日（金） 10時00分～11時50分
場所：伊勢市役所 本館 3階 委員会室
出席者：全20名

学識経験者
2名（名古屋大学大学院環境学研究科教授、
近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科准教授）

市民代表 4名
一般乗合旅客自動車運送事業者
2名（三重交通株式会社バス営業部部长（乗合）、
三重県タクシー協会伊勢志摩支部長）
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体
1名（三交伊勢志摩交通労働組合 執行委員長）

鉄道事業者
2名（近畿日本鉄道株式会社 宇治山田駅長、東海旅客鉄道株式会社
東海鉄道事業本部管理部企画課係長）

中部運輸局三重運輸支局
1名（首席運輸企画専門官）

三重県伊勢警察署
1名（交通第一課長）

三重県
2名（地域連携部交通政策課長、伊勢建設事務所総務管理室管理課長）

伊勢市
5名（市長、産業観光部長、健康福祉部長・教育委員会事務部長、
都市整備部参事）

事務局
3名（伊勢市都市整備部交通政策課）
3名（健康福祉部福祉生活相談センター）

■議事内容

地域公共交通会議の運営方法等について、中部運輸局三重運輸支局より資料を用いて説明。

■ 議案第1号 令和3年度 事業計画（案）について

■ 議案第2号 令和3年度 事業収支予算（案）について

事務局より、令和3年度事業計画（案）および事業収支予算（案）について、資料を用いて説明。

歳入の協賛等とは何を指すのか。（学識経験者）

⇒協賛金は大きく2つあり、1つが車体・車内の広告や副名称に係るもので、業務委託料で相殺されこの公共交通会議の収支には計上されない。ここに計上されている協賛等は総合時刻表を発行したときの広告協賛金である。（事務局）

広告と協賛は違うと思う。もう少し整理した方が良かった。
副名称の費用が運行経費の方に入っているのであれば問題ない。（学識経験者）

松阪は系統番号を入れてもらっている。系統番号を入れるのであれば今度時刻表を作成するときがいいタイミングである。10月に作成するのであればまだ間に合う。(学識経験者)

⇒系統番号の導入については、事務局に預けていただき今後の検討課題としたい。(市長)

デマンドの運行事業者が代わったが、乗合許可は取ってもらっているか。(学識経験者)

⇒本年4月から運行できるよう、取得していただいた。

時刻表の広告は宣伝広告費のほうが良いと思った。(市民代表)

令和3年度事業計画(案)および事業収支予算(案)について、原案どおり承認をいただいた。

■ 議案第3号 おかげバスでの交通 IC カード利用方法等について

おかげバスでの交通 IC カード利用方法等について、事務局より資料を用いて説明。

割引について、いつまで実施するか協議いただきたい。

路線バスでキャッシュレスを利用されている割合はどれくらいか。(市長)

⇒全社平均で7割くらいである。定期券の IC 化も高まっている。地域性や利用者層によって違ってくる。外宮内宮線は IC カードの利用が際立って多い。市内の一般路線では高齢者は現金が多い。(三重交通)

IC 化する目的は何か。便利感をアピールしないといけない。(市民代表)

⇒目的としては、大きく3点ある。1つがコロナ禍において非接触である。2つ目はスムーズな乗降が可能になる。3つ目がデータの収集が容易になる。路線バスでエミカ利用の場合は、ポイントも付きメリットがあるため、そういったところも PR していきたい。

⇒三重交通の実績としては、遅延が短縮された。全国の IC カードが利用できる点がメリットと感じていただけている。(三重交通)

⇒高齢者や障害者へのオペレーション、利用をしていただくためのアプローチについて、今後委員皆様のご意見を伺っていきたい。(市長)

IC カードの場合残高が分かりにくい場合がある。どこかに残高の確認方法を示しておいた方が良いと思う。

降りるときに、カードを当てず降車した場合どのようになるか。(学識経験者)

⇒バスの場合、次回乗車時にデータがクリア(上書き)されるので大丈夫である。(三重交通)

割引をする必要があるのか。あえてする必要はないのではないか。現金でないので、お得感を感じないのでは。

持つことのメリット感を出した方が良いのではないか。(市民代表)

⇒コストと利用促進を考え、割引した方が良いのではないかと三重交通さんと検討した結果の案である。

⇒導入記念で1年だけ割引するのもありだと思う。導入時に乗り方教室などで使い方を知らせてもらうのもいいのでは(学識経験者)

⇒運賃の減収もあるので、あまり長くない方が良く思う。(市民代表)

- ⇒高齢者は、料金を半額にしてもらっているので、割引は必要ないのでは。（市民代表）
- ⇒カードの購入のことで、使い方のことを皆さんで体験した方が良くと思うので事務局と三重交通さんで段取りをお願いしたい。（市長）
- ⇒割引については、三重交通さんとの調整もあるので、一定期間ということで理解いただき、内容については事務局に預けていただきたい。（市長）

おかげバスでの交通 IC カード利用方法等について、原案どおり承認をいただいた。

■ 報告第 1 号 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価の結果について

事務局より資料を用いて説明。

意見等なし。

■ 報告第 2 号 バス停上屋の設置について

事務局より資料を用いて説明。

意見等なし。

■ 報告第 3 号 高齢者外出支援モデル事業（案）について

福祉生活相談センターより資料を用いて説明。

コロナ禍でタクシー利用が激減している中、このような活用は大事であるが、全国的にこのような種類のものはうまくいっていないが多い。
それぞれの地域で何が必要かを考えて、このようなやり方に固執しない方が良い。全域に広げることではないと思う。（学識経験者）

■ その他について

- ・「ぎゅーとら行こカー」の運行について
- ・おかげバス等の利用状況について
⇒環状線について、コロナ禍でも利用者が増えており、全国でもこのような路線は少ないため、きちんと育ててもらいたい。外向けにも PR になる。（学識経験者）
- ・神都ライナー（連節バス）の運行について、外宮－内宮線の特急系統として 4 月 1 日から定期運行することになった。（三重交通）
- ・バス停の上屋について、本年度は猿田彦神社前とララパークに設置する予定である。
- ・大湊線について、系統を追加し停留所を 5 箇所新設する。（三重交通）

以上